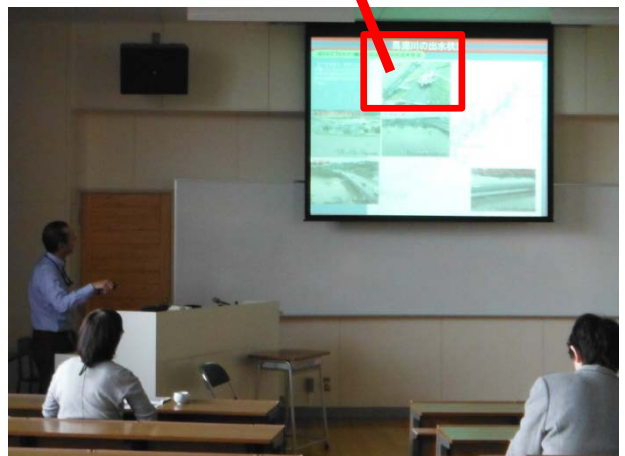




出前講座「災害の恐ろしさ」について ～八戸中央高等学校20名が受講～

10月25日(日)、青森県立八戸中央高等学校の保護者・生徒・教員約20名が、同校にて「災害の恐ろしさ」と題した出前講座を受講しました。

講座では、当事務所の木村調査第一課長により本年9月の関東・東北地方で記録的大雨となった「関東・東北豪雨災害」、平成23年台風15号による「馬淵川の出水」を災害例として取り上げ、「防災・減災に向けた取組」や「地域と一体となった防災体制」など、多岐分野にわたる説明を大型スクリーンを使って実施し、参加された方々は約1時間ほどの講座を真剣な表情で受講していました。



受講者の様子

講義の様子

※平成23年9月の馬淵川の出水状況を大型スクリーンを使って説明しています

また、災害時には【危険を感じたらすぐに避難する・危険が切迫している時は指定された避難場所へ移動する(水平避難)】【屋外の移動が危険な場合は自宅や近隣建物の2階以上へ避難する(垂直避難)】等、避難の際のポイント説明など有事の際に私たちが取るべき行動についての啓発も併せて行いました。

青森河川国道事務所HPに『岩木川・馬淵川河川防災情報ポータルサイト』を掲載しましたので、ご利用ください。

右のバナーをクリック
するとご覧いただけます



岩木川・馬淵川
河川防災情報ポータルサイト